
CHUKYO TV. News Release

社長記者会見

2014年7月14日
中京テレビ放送株式会社

中京テレビ放送株式会社（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長：山本孝義）は、本日午後2時より、定例の社長記者会見をおこないました。

—要旨—

<視聴率報告>

昨年度（2013年度）世帯視聴率

全日1位、ゴールデンタイム：2位、プライムタイム：2位

2014年1月～6月 世帯視聴率

全日：1位、ゴールデンタイム：1位、プライムタイム：1位

※13年ぶりに、全ての部門において、在名局中1位を獲得。

2014年1月～6月 コアターゲット（13歳～49歳）視聴率

全日：1位、ゴールデンタイム：1位、プライムタイム：1位

<2013年度決算報告>

売上高：315億9000万円（前年比：+4.1%）

※2年連続の増収／在名局中1位

経常利益：50億1900万円（前年比：△1.1%） ※増収減益

スポット収入：194億400万円（前年比：+4.7%）

※在名局中1位（年度初）

ローカルタイム収入：30億5400万円（前年比：+1.0%）

<第10次中期経営計画 進捗報告>

期間：2012年度～2015年度（4ヵ年）

目標：地域でNo.1のテレビ局＝地域の皆様から最も親しまれ、信頼されるテレビ局
数値目標（4ヵ年）：売上高＝1200億円、経常利益＝150億円

<開局45周年記念企画>

【報道系番組】

◆報道キャンペーン「家族のカタチ」

〈家族になる過程〉で横たわる様々な問題に取り組む。このエリアで暮らす家族が直面する問題、家族が健やかに暮らすために解決すべき問題などを取材し、情報番組「キャッチ！」の中で放送。5月より随時OA。

◆「今をうつし、未来につなぐ 中京テレビドキュメンタリー」

これまで放送したドキュメンタリー番組の中で反響の大きかった番組、受賞歴のある番組を中心に放送。その当時の社会的背景やこのテーマを取り上げた理由などにも触れ、過去から今へ、今から未来へのつながりを表現。7月OA。

【番組】

◆「NAGOYA-DAGAYA（仮）」

名古屋の今昔物語として、新社屋移転に向けて複数年での放送を予定するノンフィクション番組。

◆「マザーズ（仮）」

特別養子縁組をテーマとしたドラマ。当社がドキュメンタリー番組として継続的に制作し、取材し続ける、受賞多数の「マザーズ」が原案。

◆「独占取材！ロケット打ち上げ管制室（仮）」

航空宇宙産業の拠点である愛知県で、これまで取材の難しかったロケット打ち上げ管制室の現場に、民放で初めて密着したドキュメンタリー。

◆「アスターミナル（仮）」

100年経っても色褪せない大切なメッセージを丁寧な世界観で伝える、言葉をテーマとした対談番組。

【イベント】

◆ 「学ぶ！未来の遊園地」

開催：①7月12日～9月15日 場所：mozo ワンダーシティ

②8月6日～8月28日 場所：松坂屋豊田店

内容：最新のデジタル技術が作り出す不思議で楽しい遊園地

◆ 「THE ICE」

開催：7月23日、24日 場所：愛・地球博記念公園アイススケート場

内容：今年で8回目。浅田真央と、ソチ五輪金メダリストたちが華麗に共演

◆ 「館長 庵野秀明 特撮博物館」

開催：11月1日～来年1月12日 場所：名古屋市科学館

内容：東京で29万人が訪れた話題の展覧会。アニメーション作家、庵野秀明監督が子供の頃から愛してきた特撮の魅力に迫る。

◆ 「夢と感動の宇宙展（仮）」

開催：2015年3月14日～5月24日 場所：名古屋市科学館

内容：JAXA、日本宇宙フォーラムの協力を得、当社が企画制作。

人気アニメ「宇宙兄弟」の世界観を展開し、子供たちにロマン溢れる宇宙の魅力を体感してもらう。

【プロジェクト】

◆中京テレビ Ribbon（リボン）プロジェクト

女性社員だけで組成された社内プロジェクト。

女性の働きやすい職場環境作りについて、中央省庁や各企業において様々な動きが見られるなか、当社においても、女性社員の活躍は、組織に多様な価値観を与え、番組やイベントをつくる上での強みと認識。この女性の視点、感性を、どのように会社の活性化に生かすか。女性が会社の中で、より働きやすく、より活かされるための働き方を女性社員で話し合う。プロジェクトメンバーによる番組制作やイベントプロデュース等も検討。

以上

【お問い合わせ】

中京テレビ 経営企画局コーポレートコミュニケーション部

TEL / 052-839-2326 FAX / 052-839-2319